

一般社団法人ソーシャルデザインプロジェクト丘のりんご

放課後等デイサービス評価表（事業者向け）1/3

実施日：平成31年2月18日～3月11日

		チェック項目	はい	いいえ	わからない
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12	0	0
	②	職員の配置数は適切であるか	12	0	0
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	11	1	0
業務改善	④	業務改善を図るためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	11	1	0
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	12	0	0
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	12	0	0
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか	2	2	8
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	12	0	0
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか	12	0	0
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11	1	0
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	12	0	0
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	12	0	0
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	12	0	0
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	12	0	0
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12	0	0
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	12	0	0
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか	12	0	0
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	12	0	0

放課後等デイサービス評価表（事業者向け） 2/3

		チェック項目	はい	いいえ	わからない
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	11	1	0
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	0	0
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	12	0	0
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	/	/	/
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	12	0	0
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	/	/	/
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修等を受けているか	12	0	0
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11	1	0
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	12	0	0
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12	0	0
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行なっているか	12	0	0
	保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12	0
㉛		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12	0	0
㉜		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	11	0	1
㉝		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	0	1
㉞		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	0	1
㉟		個人情報に十分注意しているか	11	0	1
㊱		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11	0	1

放課後等デイサービス評価表（事業者向け） 3/3

		チェック項目	はい	いいえ	わからない
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	11	0	1
非常時等の対応	③⑩	緊急事対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	11	0	1
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11	0	1
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11	0	1
	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	11	0	1
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11	0	1
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	0	1

改善目標や工夫している点など
<p>③スロープや手すりの設置、トイレの広さ確保など、利用児童が快適に過ごせるよう努めている。</p> <p>⑥ホームページを開設。会報誌（りんご通信）の継続的発行でタイムリーな情報提供に努めている。</p> <p>⑦第三者評価の導入に向けて、事業所の体制整備を図っていくこととした。</p> <p>⑧各種研修会参加のため職員の勤務調整を行っている。最新情報の収集と技術向上に努めている。</p> <p>⑨児の特性を基に、児童と家族の希望にできるだけ沿った内容の支援計画立案に努めている。</p> <p>⑫プログラムにより、固定化が効果的な場合もあるため、メニューごと検証して実施している。</p> <p>⑰日々の活動記録や日誌はその日中に確実に記録し、職員間で課題の整理検討を行っている。</p> <p>⑳地域の学校との情報共有は密に行っている。必要に応じて学校訪問も実施している。</p> <p>㉒医療依存度の高い「医療的ケア児」の受け入れは現時点において実施していない。</p> <p>㉔ペアレントトレーニングには、専門的知識と経験豊富な指導者が求められる。今後も継続実施できるように、指導者との協力体制を十分に図りながら実施している。</p> <p>⑩保護者会等で繰り返し活動方針や支援内容について説明している。</p> <p>㉖保護者会を年数回に増やしたり、親子一緒に活動も実施しながら、親同士の交流も深めている。</p> <p>㉘会報（りんご通信）を定期的に発行し、利用家庭への情報提供に努めている。</p> <p>㉙不必要な情報共有は行わないことを常日頃より職員間で確認している。</p> <p>㉚地域の自治会や商栄会と連携した事業展開により、住民との交流機会を多く確保している。</p> <p>㉜ヒヤリハット事例に関しては、発生日に必ず振り返りと改善に向けた検討会を開催している。</p>